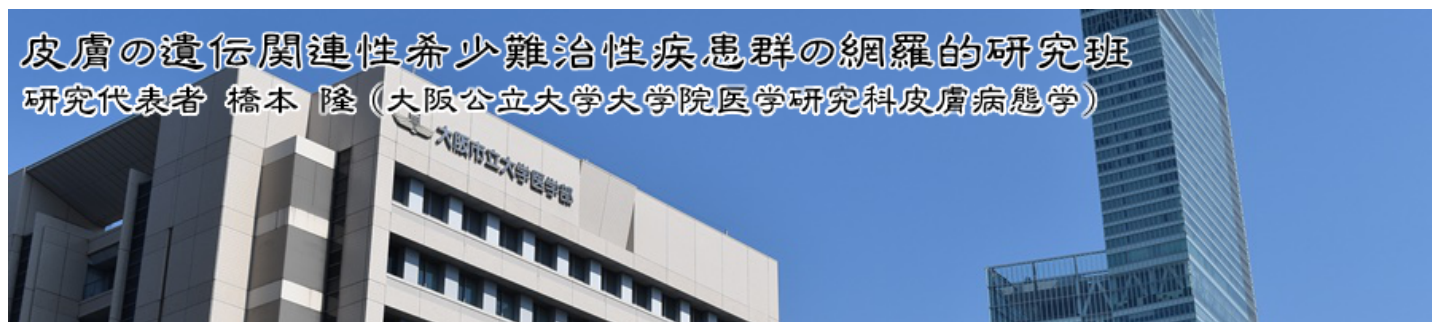


# 皮膚の遺伝関連性希少難治性疾患群の網羅的研究班

研究代表者 橋本 隆 (大阪公立大学大学院医学研究科皮膚病態学)



HOME

研究代表者挨拶

研究班の構成

診断基準・診療ガイドラインなど

病院一覧

研究成果

本研究班は、厚生労働省の難治性疾患克服事業（難治性疾患政策研究事業）として皮膚の遺伝関連性希少難治性疾患群を中心に情報提供を行っています。

本研究班が主体となって担当する疾患群には、コケイン症候群と家族性良性慢性天疱瘡の2種の指定難病が含まれています。

病気に対する症状や治療法は、個人差もありますので主治医とよくご相談することをお勧めいたします。もしお困りのときは事務局までご連絡ください。

皮膚の遺伝関連性希少難治性疾患群の網羅的研究班

〒545-8585  
大阪市阿倍野区旭町1-4-3 南館3-2

TEL/FAX: 06-6646-6630  
E-mail: hashyt@gmail.com

## 対象疾患群

※橋本班が主体となって研究している疾患

- (1) コケイン症候群 (2) 家族性良性慢性天疱瘡 (3) ダリ工病
- (4) 化膿性汗腺炎 (5) ウェーバー・クリスチャン症候群 (6) スイート病
- (7) シュニッツラー症候群 (8) 顆粒状C3皮膚症
- (疾患(5)-(8)は自己炎症性皮膚疾患群)
- (9) 後天性反応性穿孔性膠原線維症 (10) キルレ病 (11) 穿孔性毛包炎
- (12) 蛇行性穿孔性弾力線維症 (疾患(9)-(12)は穿孔性皮膚症)
- (13) 掌蹠角化症 (14) ゴーリン症候群 (15) カウデン症候群
- (16) 疣贅状表皮発育異常症

※以下は他研究班と連携して研究している疾患

- (17) 中條-西村症候群 (18) TNF受容体関連周期性症候群
- (19) クリオピリン関連周期熱症候群 (20) ブラウ症候群
- (21) 化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群
- (疾患(17)-(21)は自己炎症性疾患群)
- (22) スタージ・ウェーバー症候群

## NEWS

2022年9月5日 ホームページを更新しました。

2022年1月4日 ホームページを更新しました。

2021年4月22日 ホームページを更新しました。

2019年6月5日 **\*お知らせ\***  
**大学病院・大病院皮膚科に、自己炎症性皮膚疾患（Sweet病、Schnitzler症候群、Weber-Christian症候群）で通院歴のある患者さんへ**

2019年6月5日 ホームページを更新しました。

2019年2月5日 大阪市立大学にて本研究班関西支部総会を開催。

<b>2018年10月19日</b>	東京にて稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究班との合同班会議を開催しました
<b>2018年6月22日</b>	ホームページを更新しました。
<b>2017年10月24日</b>	ホームページを更新しました。
<b>2017年9月15日</b>	東京にて稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究班との合同班会議を開催しました
<b>2016年12月21日</b>	ホームページを開設しました。
<b>2016年10月7日</b>	東京にて稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究班との合同班会議を開催しました